

校訓	真善美	令和6年度 学校だより	発行日	令和6年12月19日
教育目標	自ら考え、行動し、 未来を創造できる生徒の育成 感謝する心、確かな学力、健やかな心を育てる	「荒中だより」 12月 師走 December 第23号	発行者	伊丹市立荒牧中学校 校長 山崎 佳恵

【人権教育】12月17日(火)①全校道徳、 12月20日(金)⑥仲岡しゅん氏講演会

令和6年12月17日(火) 1校時 全校道徳 (全学年全クラス同じ題材で授業をしました)

今年度のねらいは、『多様な性に対して悩むマイノリティの事例に触れ、見識を広めたり深めたりする中で、誰もが生きやすい社会の在り方について考えをもたせる』でした。授業の指導案には、この1時間で考えてほしいこと、気づいてほしいこと、議論してほしいこと等が、以下のように書かれていました。ご家庭でも、『みんなが生きやすい世の中とはどのようなものか』議論してみてください。子どもたちは、とても真剣に社会を見渡して、未来をみつめています。

『それぞれの思い』(資料・兵庫県教材「きらめき」、カンコー学生服)

荒牧中学校には、他者に共感したり、違いを受け入れたりすることができる生徒が多い。内容項目B-9「相互理解・寛容」についても、日頃の自分を省みると、思い当たる場面がいくつもあると思われる。今回の授業では、新しい考えにふれるというよりはむしろ、自分がおこなってきたことが、知らず知らずのうちに、他者の幸せにつながっていたのかもしれない。そして、そんな自分が視野を広げたり考えを深めたりすることで、より多くの人に寄り添えるようになるかもしれないということに気づかせたい。その先に、誰もが生きやすい社会の実現があるという考えに至ることを期待したい。

令和6年12月20日(金) 6校時 人権教育講演会 講師・うるわ総合法律事務所 弁護士 仲岡 しゅん 氏

演題 「LGBTとジェンダー・セクシュアリティを巡る人権課題」

【 拉致問題に関する中学生サミット】について 】

今年の夏休み、8月9日(金)、内閣官房 拉致問題対策本部事務局 政府 拉致問題対策本部主催で開催された中学生サミットに、兵庫県代表として本校の2年生の男子生徒が参加しました。当日は、全国の都道府県及び政令指定都市教育委員会から推薦された67名の中学生が東京(浅草橋ヒューリックホール)に集まり、拉致問題について学び、拉致問題を同世代、家族、地域の人に自分事として考えてもらうためにはどうしたらよいか、グループ協議、全体交流などの活動を通して議論を行いました。拉致問題の啓発メッセージCM作成のため17グループにわかれてグループ協議、発表をおこない、拉致問題への理解を深めました。12月14日(土)15時～メイキング映像と広報啓発動画が公開されましたので、是非、ご覧ください。

【 伊丹市中学生佛山市派遣事業 本校代表生徒が決定 】

伊丹市国際友好都市中国・佛山市との教育交流の一環として、伊丹市中学校に在籍する中学生を佛山市に派遣し、現地の小・中・高等学校での交流活動を通して友好を深める事を目的とした事業です。市内各8中学校の2年生から1名の代表生徒が参加し、3月18日～24日の7日間、中国の文化や社会についての理解を深め、グローバルな視野をもつ国際人として活躍してもらいます。2年生に案内し、応募の作文を提出してもらい、面接を経て、2年生の女子に決定しました。しっかりとした意思を持ち、前向きに挑戦する意欲に期待しています。



【 2024 冬至 】

今年の冬至は12月21日(土)です。冬至とは、1年の中で1番、太陽の出ている時間が短く、夜が長い日です。ホックホクのかぼちゃ料理を食べて栄養をつけ、お風呂にゆずを浮かべて体をあたためて、冬を元気に乗り切りましょう！なぜ、かぼちゃ？ゆず？と思った人は、日本で語り継がれている先人の知恵を調べてみてください。あわせて、年の越し方や新年の迎え方、お正月の過ごし方などにも関心をもってほしいと思います。新しい年を迎えるための備えが、素敵な1年に繋がることでしょう。今日の給食献立は、西中、北中のトライやる生徒が考案した「運がうーんとよくなれ！冬至献立」でした。笑顔で元気に過ごせそうです。

